

しろね図書館だより

No. 142
~ Since 2000 ~

発行 新潟市立白根図書館
新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510
平成24年3月発行



くらしのなかに図書館を



読書会

読書会に参加して、おしゃべりしてみませんか

毎月第3日曜日の2時から読書会を開いています。テーマとなる本は毎月変わります。しろね図書館の読書会は児童書、ミステリー小説、時代小説など、ジャンルは問わず同じ本を読みあって感想を話し合う会です。

参加申込みは要りません。毎回詳細は、図書館だより、館内展示、新潟市の図書館のHPなどでお知らせします。



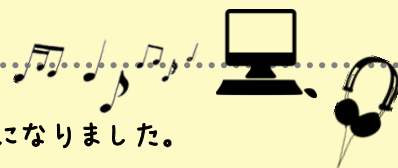
こども向けのブックリスト 変わります

もっとわかりやすく、もっと楽しめるリストに!



新潟市立図書館発行のブックリストを改訂しました。リスト名、掲載している本が少し変わりましたが、“おはなしのへや”に掲載図書をすべて並べています。部屋の中でゆっくりと読んでみてください。

昔懐かしいあの音楽を試聴できます



白根図書館で、国立国会図書館が配信する「歴史的音源」を試聴できるようになりました。

「歴史的音源」は音楽・演説等約5万の音源があり、落語、長唄、管弦楽、歌劇、清元、浪花節、歌謡曲、講演、ジャズなど多様な内容が含まれます。

カウンターでお申込みいただき、1時間試聴できます。*録音、ダウンロードはできません。



おはなしのじかん

土曜日の午後は、「おはなしのじかん」においでください。

しろね図書館では、毎週土曜日の午後におはなしのじかんを開催しています。

2:10 ~ 絵本の読みかたり 対象・・・0歳から2歳くらいのお子さんと保護者

2:30 ~ 絵本と昔話の語り 対象・・・3歳くらいのお子さんから

読み聞かせボランティアさんと職員で毎回楽しい会を開いていますので、お気軽にご参加ください。



平成24年2月19日(日) 午後2時

【参加者】3名

流星の絆



東野圭吾著

(講談社)

惨殺された両親の仇討ちを流星に誓いあった3兄妹。14年後―彼らが仕掛けた復讐計画の最大の誤算は、妹の恋心だった。息もつかせぬ展開、張り巡らされた伏線、驚きの真相、涙がとまらないラスト。東野圭吾の世界を堪能してみませんか？

★ ★ 参加者の感想から ★ ★

- 数年前から人気が高くなっていて作家。でも、今まではこの作家の作品を読んだことがなかった。
- この作品はテレビドラマにもなっている。面白かったので配役が気になってビデオをレンタルした。
- 以前見た小学生の文集に、おもしろかった本がこの『流星の絆』だと書いてあって、びっくりしたことがある。
- 東野圭吾さんの作品を読んだことがある知り合いは、この著者の作品には人間の優しさを感じると言っていた。だから女性に人気があるのだろうか。
- ドラマにしやすいと思った。いつ頃から人気がなるだろう。

● 直木賞候補になった『秘密』は1998年の作品。2006年に直木賞を受賞した『容疑者Xの献身』は今年エドガー賞候補にもなっていて外国でも話題になっている。

- 先入観を持ってはいけないのだろうか、本の帯だったかに書いてあったコメントを読んだときに「復讐」と「恋心」の葛藤が多く描かれているのかと思った。が、それがなく残念。真犯人も、とってつけたように出てきた感じがした。
- 殺しの理由が短絡的に思った。もっと犯人側の考えを説明した場面がほしかった。
- 全部読んでいないが、追いかけて最後まで読みたいという印象をあまり受けなかった。作品の構成はどうだったか。
- 「推理小説」というのだろうか。推理+ピカレスクロマン(主人公が悪者の物語)かとも思ったが、それとも違う。主人公が悪事を働く場合はもっと読み手が共感できる描写がほしい。
- 推理小説には魅力的な小道具が必要だと思ふ。「ハヤシライス」は魅力的な謎だと思つた。
- 警察を狙い通りに誘導していく場面はハラハラした。
- 主人公たちのその後が気になる。
- 映像のイメージは強い。一度映像を見てしまふとその印象が残ってしまう。本だと質素な部屋もドラマだと物がたくさんある部屋だった。本は余計なイメージがつかなくていい。
- 読みやすく面白かった。(三富)

次回の読書会 3月18日(日) 14:00~



ルーム2

1999年スウェーデンで発表された
現代のおとぎばなし

原題 **ESPERANZA** (西) 意味: 希望、期待



「他人を信用しないのが身のため」それが曲芸師の少年ハリドンの信条だった。ある晩、心を許せる唯一の友人、〈船長〉がいなくなってしまう。公園のベンチで出会った野良犬を連れてハリドンは〈船長〉を探し夜の街へ……。

スウェーデン児童文学の傑作。

曲芸師ハリドン

ヤコス・ヴェゲリウス作 菱木晃子訳 あすなる書房

神の子どもたちはみな踊る

村上 春樹（新潮社）



きよほうへん

村上春樹は毀誉褒貶の激しい作家です。1990年代には、当時人文系で影響力の強かった『批評空間』派の批評家たちはその作品を強い論調で批判しましたし、いまのところ日本で最後のノーベル文学賞作家である大江健三郎とはほとんど対話がありません。一方、吉本隆明や加藤典洋といった批評家からは好意的な評価があり、年長の実作者でも丸谷才一や吉行淳之介らには賞賛されています。

一般読者の感情的な反応でも、小説の技法的なレベルでも、ジェンダー批評の観点からでも、批判は数多く存在しますが、彼の作品群がいまの若い作家たちの強い参照項になっているだろうことは、近年の様々なコンテンツに接していると実感します。

この短編集には6編が収められており、1995年1月に発生した阪神大震災を連想させるような描写が各所にあります。「かえるくん、東京を救う」という有名な小説が5番目に置かれています。

——東京に住む凡庸な40歳の男のアパートに、ある日突然、巨大な蛙が現れる。その蛙は自らを「かえるくん」と名乗り、自分に力を貸してほしいと頼む。地下に「みみずくん」というものがいてこのあいだの地震で目を覚ました。3日後、東京で新たに地震を起こそうとしているという。かえるくんは自分が実在する証拠を男に示す。そして二人で地下に降りていき、みみずくんと闘おうとするが……。

発表から12年が経ち、社会の状況は大きく変化してしまいました。自分のデビュー作を書き換えた川上弘美『神様 2011』のように、多くの作家がこれから新しい現実と想像力に対応した作品を書いていくのだと思います。この短編集はそういった変化に向かい合った文芸としては最も有名なもののひとつですので、まだ読まれていない若い読者の方を想定して紹介してみました。（田村）

子どもたちからの お手紙

おもしろかった本のこと、好きな本のこと、
図書館のポストに寄せられた
子どもたちからのお手紙を紹介します。



「アニーのかさ」

アニーは、お兄ちゃんが死んでから
心配ばかりしている女の子。でも、
前の家に住んでいるおばあさんと知り
あってから……くますきより



図書館の入り口すぐのブックトラックに、あ
たらしい児童書を展示しています。このブッ
クトラックの側面に子どもたちからのお手紙
を紹介するコーナーを設けました。これから
もっとたくさんのお手紙を紹介できそうで
す。お待ちしております。

「ゆうやけカボちゃん」

キャラクターやカボちゃんがか
わいくて本のなかみや絵がだいす
きです。『シリーズもよんだらおも
しろかったです。さらより

「海辺にすむ生き物の本」

べらべらしたところをめぐる
と、ちがうえになってとてもお
もしろかったよ……
ほのかより



ワニのへやのおおそうじ



あべひろし さく
月刊かがくのとも
2012年3月号
福音館書店

「ぼく」は、きたぐにのどうぶつえんの、しんまいしいくがかり。
はるがちかづき、かいえんのひがちかづいてきました。ぼくは、その
じゅんぴのため、おおきくておそろしいワニのへやのなかのそうじを
しなくてはなりません。いったい、どうやって？

せんぱいしいくがかりのくれたヒントは「ワニはあたたいところ
に、すむどうぶつ」「だから、さむいのはにがて」「いまはふゆ、そとはさ
むい」さて、ぼくはそのヒントで、ぶじにワニのへやのそうじが、でき
るでしょうか？



これは作者あべ弘士さんの旭山動物園での体験を元にした絵本です。他にも「どうぶつえん
ガイド」のシリーズ3冊など、元飼育員ならではの動物に関する楽しい絵本がありますよ。
今回ご紹介した「月刊かがくのとも」は、紙芝居のある棚の下に並んでいます。おもしろい
絵本がたくさんありますので、ぜひお気に入りの一冊を探してみてください。（齋藤）



今月の展示架 3/8~4/4

キッチン・台所・食

会場：白根学習館ラスペックホール
コウケンテツさん 講演会
「キッチンからはじまる家族の絆」
3月17日(土) 9時30分開場
10時開演
主催：いきいき子育て事業実行委員会
お問い合わせ：白根学習館 025-372-5533



今月は、おいしい音が聞こえてくるような絵本や、キッ
チン・台所・食に関する本を集めました。この春から、
一人暮らしを始める方には、自炊レシピもおすすめです。

トントントン…、ジュワァ…
キッチンから、リズムカルな音が聞こえ
おいしそうなおいがしてくると、もう
おなかがきゅうっ。おいしくいただいて
作る人も、食べる人も、にっこり。キッチン
は幸せを運んでくれる場所ですね。



4/4 までの行事



おはなしのじかん
毎週土曜日

絵本のよみかたり 14:10~
ストーリーテリング 14:30~

おはなしかご例会
(読み聞かせボランティア)
第2・4土曜日

3/10 (ル-41) 10:00~
3/24 (ル-41) 10:00~

3月14日(水)

白根図書館協議会
(ル-41) 13:30~

3月18日(日)

読書会(ル-42) 14:00~

3月25日(日)

雑誌リサイクル 10:00~
今月をもって休止します

4月4日(水)

ブックスタート(南区)
1歳誕生歯科健診会場

白根図書館休館日 (毎週金曜日と毎月第1水曜日)

3/9(金)、3/16(金)、3/23(金)、3/30(金)、4/4(水)

3月のブックバス



- ★学校の春休み中は、ブックバスはお休みです。
- ★新年度は4月中旬をめやすに運行開始の予定です。
- ★ブックバスで借りた本を白根図書館や他の新潟市立図書館に返してもOKです。

コース	学校	停車時間	巡回日
月A	庄瀬小学校	12:55~13:25	3/12
火A	大通小学校	13:00~13:30	3/13
水A	白井小学校	13:00~13:30	3/14
木A	新飯田小学校	10:10~10:35	3/15
	味方小学校	12:55~13:35	3/15
月B	根岸小学校	児童限定	3/5
火B	小林小学校	児童限定	3/6
	白根小学校	13:10~13:30	3/6
木B	茨曾根小学校	10:15~10:35	3/1
	大鷲小学校	児童限定	3/1

たくさん借りてくださいますように！
返す本も忘れずに！

2月の来館者数………12,565人